

ようじえんだより 2023年度9月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

9月主題『おもしろい』

主題聖句：人はパンだけで生きるものではない。 ルカによる福音書4章4節

☆ 0歳児：お祈りやさんびかを真似ようとする。興味が広がり、のびのびと身体を動かす。保育者や友だちと雲を見たり、風を感じたり、虫の声を聞いたりする。(保育者は)個々の育ちを丁寧に見つめながら、必要な関わりをしていく。

☆ 1～2歳児：神さまのお話を聞き親しみをもつ。保育者や友だちと一緒にうれしくなり、自分の思いを表して遊ぶ。季節の変化に気づき、風や雲、虫や草花などに興味をもつ。(保育者は)一人ひとりの思いを受けとめ、応答する。

☆ 3歳児：生活の中で心を動かし、神さまに愛されていることを感じる。好きな遊びを通して面白いという気持ちや、友だちといる楽しさを重ねていく。空や風、季節の変化を感じながらのびやかに身体を動かす。(保育者は)遊びへの様々な思いが実現できるように環境を作り出す。

☆ 4～5歳児：神さまが望んでおられる平和を祈り合い、一人ひとりに賜物が与えられていることに感謝する。一人でじっくり取り組んだり、友だちとイメージを共有する楽しさも感じる。残暑の中にも秋の訪れを感じ、友だちや保育者と一緒に関心を深めようとする。(保育者は)興味関心がさらに深まるような環境や素材の準備を工夫し、落ち着いて遊べる場所づくりに配慮する。

乳幼児期の子育てにおいて大人が気をつけること⑤～読み聞かせは愛情を注ぐこと～

我が家には絵本が約1300冊あります。大抵の方がびっくりされますが、我が家になぜそんなに絵本があるのか。そこには私たち夫婦の打算と思いがありました。

ご家庭での絵本の読み聞かせの実態にはかなり乖離があります。毎晩読んでもらっている子もいれば、ほとんど家庭では絵本を読んでもらわない子も同じくらいいます。そして絵本の読み聞かせをしてもらっている子どもほど学力が高くなる傾向があるというのです。このデータの存在を知った私たちは「学

力の基本は国語力」とばかりに毎晩読み聞かせをしました。子どもが「もういい」と言った小学校6年生まで続けました。しかし我が子の成績は…悪いとは言いませんが、国語は受験生になった今でも足を引っ張っています…(^;^;)。打算は見事に打ち砕かれました。

しかし絵本の読み聞かせは食事や睡眠と同じくらい大切な「愛情を注ぐ行為」だと言われます。注いでもらった愛情は心に残ると言われます。我が子に愛情を注ぎたいという思いは叶いました。絵本の読み聞かせは疲れません。毎日である必要はありません。でも子どもを愛する尊い時間です。園長 久保田愛策

年間主題『ともにつむぎだす～希望の中で～』

主題聖句：キリストはおいでになり、遠く離れているあなたがたにも、また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせられました。

新約聖書 エフェソの信徒への手紙2章17節